

Weekly Report

テーマ／識字率向上とは

■日 時／2009年7月9日7:15～ ■場 所／カトリック布池教会内 聖ヨゼフ館



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009-10年度国際ロータリーテーマ

ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009-10年度クラブ運営方針

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」

会 長：野村 尚史
副会長：青木 昭憲
幹 事：加納 伸康
例 会：毎週木曜日
会 場：カトリック布池教会内聖ヨゼフ館
住 所：名古屋市東区葵1-12-23
電 話：052-935-7790

第191回例会(第2回)

例会出席率

今 回 (7/9)		前 回 (7/2)		前々回 (6/20)	
会員数	27名	会員数	27名	会員数	28名 (内休会者1名)
出席数	19名	出席数	23名	出席数	20名
欠席数	8名	補填数	0名	補填数	6名
出席率	70.4%	出席率	77.8%	出席率	71.4%

ゲスト紹介

いらっしゃいませんでした。

ビジター紹介

松岡道弘様(名古屋瑞穂RC) 浦野三男様(名古屋北RC)

斉唱

奉仕の理想(ソングリーダー：加藤君)

今月のお誕生日

4日 柴田 真由美 さん 14日 谷口 善彦 君

次回例会案内(第3回)

- 開催日時／2009年7月16日 7:30～
- 開催場所／聖ヨゼフ館
- テ マ／『自社の環境対策に対する取り組み9』

ニコボックス報告

年間予算	前回までの累計	本日
648,000円	53,000円	12,000円

越野君 高山さん、卓話よろしく願います。
村上君 久しぶりに朝来ました。
堀口君 第1回から欠席して申し訳ございませんでした。
野村会長、加納幹事1年間よろしく願います。
吉村君 6/30にJ.r.が生まれました。

会長挨拶

野村尚史



おはようございます。新年度2回目の例会で少し緊張がほぐれてきました。今年度の会長挨拶で何をテーマに話そうか悩みましたが、現在私ども事務所で準備しているメルマガ用の原稿から抜粋して話をしていこうと思います。この間の日曜日に小学4年生の娘の理科のテスト問題の話をしていて、そんなの習ったことがないという話になり、よく見るとソーラー電池の話でした。(小学校のときにはソーラー電池は普及していなかったと思いますが・・・) いまでは当たり前のように電卓ではソーラー電池の電卓は普及し、家庭用の電力源としても推進されています。過去にも助成制度がありま

したが、今年度より補助金の制度が復活して国も積極的に普及に努めるようです。(詳しくは建築関係の方に・・・) 太陽光発電の使い勝手は専門家ではないのでよく分かりませんが、これも環境問題の一環として推進されるものなんだと思います。私の専門分野の税制でも住宅用太陽光発電の設置についての支援策が今年度よりとられることになり、住宅のローン控除と同様の制度とローンがなくても減税措置がある制度が創設され、より普及が進むのかなと思います。税制も含め国の予算付け等は、ビジネスチャンスにつながることもかなりあると思います。皆さんも注意深く見ていかれるとヒントが見つかるのではと思います。

- ・7月3日(金)野村会長と名古屋北ロータリークラブの第1例会に出席して、年度初めの挨拶をしました。
- ・7月7日(火)野村会長・田中前新世代委員長と共に名城ロータリーアクトの第1例会に出席しました。
- ・7月23日(木)は例会変更(担当：社会奉仕委員長 越野君)です
集合場所は9時50分 今池ガスビル3F受付です。
- ・8月6日(木)18:00~20:00
納涼例会(担当：クラブ奉仕委員長 加藤君)
※7/16(木)締め切りですので登録宜しくお願いします。
- ・7月23日(木)19:00第1回理事会(場所未定)。
※メーキャップ対象となりますので、理事以外の方もご参加下さい
各委員会の委員長の方は委員会の予定を幹事の方までお知らせ下さい。



識字率とは、文字を読み書きし、理解できる事です。英語のリテラシーの訳語と言われています。日本は、江戸時代の庶民向けの教育機関であった寺子屋があり、諸外国に例を見ないほど識字率が高かったそうです。

そのため明治の発展につながったという説があります。

識字の能力は、現代社会では最も基本的な教養の一つで、初等教育で、生活の様々な場面で基本的に必要となる能力です。また職業に就く為に必要です。

大きくは人々の「生活」、「医療」、「平和」のために最低限必要な能力といえます。文字を読み書きできないことを「非識字率」といい、そのことが、その人に不利益を与え、国家や地域の発展にも非利益になる事からユネスコなどが識字率の向上を推進していることは皆さんのご存じのとおりです。

国連総会では2003年から2012年までを「国連識字の10年：すべての人に教育を」と宣言し、すべての人に読み書き能力を与えることが、すべての人に基礎教育を保障する概念の基本としています。識字教育の環境を整えることが、貧困の撲滅と男女平等を実現して、持続的発展を確実なものとするとしています。

ロータリーでは、毎年、RI会長より任命される識字率向上支援グループは、世界各地で識字率向上活動に参加するようロータリー・クラブと地域に働きかけ手います。

2006年のユネスコの発表では83.6%の識字率とされています、南アジア、西アジア、アフリカでは識字率が以前低く上昇もスローペースです、このことに関しては財政的支援が依然として不十分であることがあげられています。

今後、社会奉仕、職業奉仕という観点からも他クラブの奉仕活動の実現のため他クラブの活動を研究することが重要であると考えます。